

〈本体商品の取付可否〉

オーディオの仕様	AVN2D一体機			インダッシュTV		オンダッシュTV	オーディオ (トレードイン)		
ダッシュ上部	×	AVIC-ZH99系 *1 AVIC-ZH77	×	○	AVIC-VH99系 *1 (モニター部)	○	○	1Dメイン ユニット	○
		AVIC-MRZ系 *2	×					2Dメイン ユニット	×
		SPH-DA09 SPH-DA05	×						
ダッシュ下部	○	AVIC-ZH99系 *1 AVIC-ZH77	○	○	AVIC-VH99系 *1 (モニター部) 注1,2	○	○	1Dメイン ユニット	○
		AVIC-MRZ系 *2	○					2Dメイン ユニット	○
		SPH-DA09 SPH-DA05	○						
コンソール	○ 注3	AVIC-ZH99系 *1 AVIC-ZH77	×	○	AVIC-VH99系 *1 (モニター部) 注3,5	○	○	1Dメイン ユニット	○
		AVIC-MRZ系 *2	○					2Dメイン ユニット	○
		SPH-DA09 SPH-DA05	○						

注1… 上段取付けでは、モニター立上げ時にハザードスイッチの操作が少しやりにくくなります。

注2… 上段取付けでは、モニター立上げ時にエアコンスイッチの操作ができなくなります (モニター収納時は操作できます)。なお、下段取付けでは、モニター立上げ時にエアコンスイッチの操作が少しやりにくくなりますが操作はできます。

注3… コンソール部は取付位置が低いため、モニター類の取付けは不向きでありお奨めできません。

注4… AVIC-ZH99系/AVIC-ZH77は、本体背面のAUX端子・AV端子のコードがフロアに当たるため取付けできません。

注5… 下段への取付けは、本体背面のRGB端子がフロアに当たるため取付けできません。

*1 「AVIC-ZH99系」、「AVIC-VH99系」には、HUDモデルとCSモデルを含みます。但し、HUD (ヘッドアップディスプレイ) および、CS (クルーズスカウターユニット) の適合については別途確認が必要になります。また、実際の取付けにあたっては、販売店での取付けが必要となります。


・ HUD (ヘッドアップディスプレイ) の適合については、本Webのレフトメニューにあります「HUD (ヘッドアップディスプレイ) 適合」にてご確認ください (適合情報がない車種は未調査となりますので、予めご承知おきください)。また、専用の取付確認ゲージなどで、ドライビングポジションにおける現車確認が必要になります。

・ CS (クルーズスカウターユニット、HUDモデルにも同梱) の適合については、角度ゲージにて、カメラ取付位置におけるフロントガラスの角度の確認が必要になります (水平から10°~50°の範囲内が適合)。

*2 「AVIC-MRZ系」とは、AVIC-MRZ009、AVIC-MRZ007、AVIC-MRZ09 II、AVIC-MRZ07 II、AVIC-MRZ05 II、AVIC-MRZ03 IIの6モデルです。

※実際の取付けに際しては、次ページの取付情報の詳細とともに十分な現車確認が必要になります。

〈本体商品の取付情報〉

年 式	型 式	車 種	最大取付数		本 体 の 取 付 方 法						オプション		
			トレードイン	アドオン	キットレス	取付キット使用			備考	1D		2D	
						型番	主な付属品	希望小売価格(税込)		46サイズ		46サイズ	
H17/8~H18/12	L250S系 L260S系	ダッシュ上部 (注13)	1D		○					注16	◎	×	10 
		ダッシュ下部 (注14)		2D	○					注17	◎ 注8	◎ 注8	
		コンソール (全車種)注15		2D	○					注3,4	◎ 注8	◎ 注8	

(注3) コンソールへはカップホルダーとポケットを取付けているブラケットに、上下段共に取付けが可能です。但し、ブラケットへの取付けは上下段共に片側1点止めになり、上段へ1D取付けをする場合は、ステレオが回転しないよう工夫が必要です。また、上段へ取付ける場合は純正カップホルダーの取外しが必要となります。

(注4) コンソール部は取付位置が低いため、インダッシュTVなどのモニター類の取付スペースとしては不向きです。

(注8) 窓口の周囲に多少隙間があく。

(注13) 標準装備のラジオ(1D)スペースで、オーディオレス車は1Dポケット付。





(注14) 標準で1Dポケットが2個付(2D)のスペースで、ディーラーオプションの2DINオーディオの取付スペース。

(注15) コンソールボックスは全車に標準装備で、カップホルダー(上段)と1Dポケット(下段)が装着されています。

(注16) オーディオレス車(1Dポケット付)の場合も純正ブラケット付で取付可。



(注17) ディーラーオプションの2DINオーディオ付車については未調査(但し、純正ブラケットはポケット付車と同じで取付可と思われる)。

〔主な付属品の記号〕

接続が可能な配線	配線コネクタが付属	電源用アンプブロックが付属	取付キットに化粧パネルが付属
	トレードイン取付け専用		
3電源(ACC、常時、イルミネーション)			P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

接続方法は取付キット内の取付説明書に掲載。

〔別売オプション関係の記号〕 …… ダイハツ車

◎	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。 D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
10 	トヨタ車用配線キット KY-10P [®] が使用可能	ダイハツの一部車種には別売のトヨタ車用配線キットが使用できます。10はトヨタ10P車用でKY-10P [®] (1,575円、税込)の適応車種です。
	汎用モニター取付金具が使用可能	汎用モニター取付キットKW-27V II [®] (12,600円、税込)がシート取付ボルト部に取付可能です(車種により、助手席シートが当たったり、スライドが充分できなくなる場合がありますので、注記文に注意して取付けてください。また、車種によっては、KW-27V II [®] 付属のロッドが使用できない場合もあります)。 (注)…KW-27V II [®] は、助手席エアバック装着車で、エアバックの作動に支障のある場合には、ご使用にならないでください。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方および、基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付可否〉

●取付可能なカスタムフィットスピーカー

取付場所	取付方法		Vシリーズ	Cシリーズ	Jシリーズ	FSシリーズ	Fシリーズ
ドア	-	-	-	-	-	-	-
後席側面	-	-	-	-	-	-	-

●取付可能なサテライトスピーカー

TS-STH1000	TS-STH700	TS-STX510
-	-	-

※実際の取付けに際しては、次ページの取付情報の詳細とともに十分な現車確認が必要になります。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット							注記 B	ボックスタイプ			ユニットタイプ				サテライト		
			TS- V171A	TS- C1710AII J1710A F1720S F1720	TS- C1610AII J1610A F1620S F1620	TS- C1010AII J1010A	TS- F1020S F1020					TS- X480G X380	TS- X180	TS- E1796	TS- E1676	TS- E1396	TS- E1076	TS- G1030	TS- STH1000	TS- STH700
3ドア	ドア																			
	後席側面																			
	Rシェルフ																			
注記	※3ドアのスピーカーの取付可否は未調査です。																			

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	⊖	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)	⊗	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
⊞	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	⊠	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
⊙	取付可 (配線加工が必要)	×	取付不可
⊚	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要)	空欄	非適合または、未調査で取付可否不明

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	△	取付可 (別売の「スぺーサー」使用)
●	取付可 (鉄板加工が必要)	▲	取付可 (別売の「スぺーサー」使用で、鉄板加工が必要)
○	取付可 (スピーカーに付属のスぺーサー使用)	□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)
●	取付可 (スピーカーに付属のスぺーサー使用で、鉄板加工が必要)	×	取付不可
		空欄	非適合または、未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		×	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合または、未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方および、基礎知識や用語解説などをご確認ください。